

教官研究活動一覧

(機械工学科)

機械設計法（初版）

岩井保善

日本材料学会編（共著）

(2001年3月 発行)

各種熱処理材の衝撃試験時に発生するAEに関する研究

市瀬辰巳、岩井保善

平成12年度東北大学技術研究会

(2001年3月2日 講演)

ニュートン流体と高分子溶液の同軸伸長流れにおける液界面の観察

小柴 孝、森 教安（阪大院工）、中村喜代次（阪大院工）

日本機械学会2001年度 年次大会（K-1207）

(平成13年8月28日 講演)

波状スリット流路におけるニュートン流体と高分子流体の非混合流れ

岸根 章典（専攻科）小柴 孝、森 教安（阪大院工）、
中村 喜代次（阪大院工）

日本機械学会2001年度 年次大会（K-1206）

(平成13年8月28日 講演)

難削材塑性加工の効率化と最新技術

小畠耕二

奈良工業会「新規成長産業連携支援事業」

難削材・マグネシウム加工研究会（講習会）

(平成12年11月21日 講演)

高等専門学校の技術教育

小畠耕二

日本塑性加工学会誌「塑性と加工」、第42巻、

第481号（2001），pp.106-110.

管材のダイレスフォーミング

小畠耕二

日本塑性加工学会関西支部

第107回塑性加工懇談会

(平成13年7月13日 講演)

位置決め制御におけるオーバーシュートとその対策

酒井史敏、疋津正利（金沢大）、関 啓明（金沢大）、
神谷好承（金沢大）

精密工学会誌、Vol.67, No.6, pp.897-902

(2001年6月)

蒸発により誘起される薄い液層内に生ずるベナード対流

鈴木光太郎（奈良高専専攻科）、坂本雅彦

第76期日本機械学会関西支部

関西学生会卒研発表講演会

(2001年3月15日 講演)

不織布を用いた空気清浄空管の開発

下之征人（奈良高専専攻科）、坂本雅彦、反橋一真（奈良高専）、樋口豪

第76期日本機械学会関西支部

関西学生会卒研発表講演会

(2001年3月15日 講演)

蒸気を直接の駆動源とする船舶用推進装置に関する研究

葛原道久（神戸大）、小川和彦、坂本雅彦、木川俊二郎（神戸大）、大野淳、川口祥史

日本機械学会関西支部第76期定期総会講演会、

No.014-1

(2001年3月16日 講演)

APPROXIMATE FORMULA ON CONTACT
BETWEEN TRUNCATED SURFACES AND
FRICTIONAL CHARACTERISTICS OF
JOURNAL BEARING IN MIXED LUBRICATION
M. Nonogaki, T. Nakahara (Tokyo Inst. Tech)
Proc. INTERNATIONAL TRIBOLOGY
CONFERENCE NAGASAKI 2000, p267-272.
(2000年10月30日 講演)

表面の接触機構と摩擦・摩耗・表面損傷
野々垣 稔
関西潤滑懇談会
(2001年8月22日, 23日 講演)

トランケート面における接触圧力近似式
森本卓也(専攻科), 野々垣稔, 中原綱光(東京工業大学)
日本機械学会関西支部第76期定時総会講演会
(2001年3月16日 講演)

部分ジャーナル滑り軸受の混合潤滑解析
梶井良訓, 野々垣 稔
日本機械学会 関西学生会卒業研究発表講演会
(2001年3月15日 講演)

トランケートされた面における表面形状に関する研究
扇谷一慶, 野々垣 稔
日本機械学会 関西学生会卒業研究発表講演会
(2001年3月15日 講演)

無潤滑下の焼付き機構に関する研究
清水正志, 千葉哲也, 野々垣 稔
日本機械学会 関西学生会卒業研究発表講演会
(2001年3月15日 講演)

構造設計における人間の直感的アプローチに関する研究
菱田元樹, 平 俊男(指導)
日本機械学会関西学生会卒業研究発表講演会
(Best Presentation Award 受賞)
(2001年3月)

4脚ロボットにおける脚動作の進化的生成
安部華代, 橋場隆行, 平 俊男, 飯田賢一(指導)
電子情報通信学会 第6回学生会研究発表講演会
(支部長賞受賞)
(2001年3月)

移動特性を考慮した多足ロボットの進化的歩行獲得
飯田賢一, 平 俊男, 鎌野琢也(徳島大学), 鈴木茂行(徳島大学)
第45回システム制御情報学会研究発表講演会
(2001年5月)

陽に与えられない環境下における多足歩行ロボットの進化的歩行獲得
飯田賢一, 平 俊男, 鎌野琢也(徳島大学), 鈴木茂行(徳島大学)
電気学会全国大会 M1CC3 3-104
(2001年3月)

Al-17%Si 合金の摩擦摩耗試験
神戸邦彰 雀ヶ野健 寄能洋 廣和樹 和田任弘
日本機械学会関西学生会卒業研究発表講演会
(2001年3月15日 講演)

Effects of gas transports in metals on negative pressures in water in Mo/Cu Berthelot tubes
Yoshihito Ohde*, Kunihiro Komori*, Toshiaki Nakamura*, Yasutoshi Tanzawa*, Yoichi Nishino* and Kazuki Hiro
*Nagoya Inst. Tech. Dept. Sys. Eng.
J. Phys. D. 34. 1717-1726

熱と流れを視覚化する 一流れの可視化と熱流体
計測一

矢尾匡永

日本機械学会第2専門部会

(平成13年2月20日 講演)

WARM TEMPER CUTTING OF HARDENED STEELS

Tadahiro WADA, Koji KOBATAKE, Hideo SEKIGUCHI and Katsushi KUBO (Setsunan University)

Proceedings of International Workshop on Ecology and Economy in Manufacturing, Slovenia,
pp.76-82

(17 Sept, 2000)

Al-17%Si 合金切削における工具摩耗

和田任弘, 三木智博, 羽生博之 (オーエスジー)

日本機械学会 中国四国支部・九州支部合同企画徳島地方講演会

(2000年10月28日 講演)

焼結鉄材切削における工具摩耗

和田任弘, 芳本尚三

日本機械学会 中国四国支部・九州支部合同企画徳島地方講演会

(2000年10月28日 講演)

難削材切削加工の効率化と最新技術

和田任弘

(社) 奈良工業会 難削材・マグネシウム加工プロセス研究会

(2000年11月10日 講演)

機械工作法

平井三友 (大阪府立高専), 和田任弘, 塚本晃久 (大阪府立高専) 著

コロナ社 2000年12月20日初版第2刷発行

焼結鉄材切削における工具摩耗

和田任弘, 桜井正俊 (オーエスジー), 小椋章彦 (オーエスジー)

粉体および粉末冶金 48巻5号, pp.386-391

(2001年5月)

焼結ステンレス鋼切削における工具摩耗

和田任弘

粉体および粉末冶金 48巻9号, pp.790-795

(2001年9月)

(電気工学科)

ヒステリシスコンパレータを用いた電流追従三相高力率コンバータ

中井秀夫, 井村榮仁

電子情報通信学会 関西支部 第6回 学生会研究発表会

(平成13年3月 講演: 阪大)

今、君にできる国際協力とボランティア

オケヨ ケネディ オモンディ、京兼 純

国際協力事業団(JICA) 大阪国際センター・サーモンキャンペーン (香芝北中学校合同特活)

(平成12年10月14日 講演)

フッ素系ゲル電解質の電気的特性と二次電池への応用

京兼 純、村野孝訓、南 俊和、沢田英夫

第32回電気電子絶縁材料システムシンポジウム予稿集
pp.101-104

(平成12年11月17日 講演)

奈良の大学を考えるフォーラム (奈良県における高等教育の明日を語る)

京兼 純

奈良教育大学開学特別記念フォーラム

(平成12年11月18日 パネラー)

フッ素系ゲル電解質の諸特性と二次電池
京兼 純、沢田英夫
平成12年電気関係学会関西支部連合大会シンポジウム
(S4-1)
(平成12年11月25日 講演)

フラレノール添加PUEの低電界駆動アクチュエータ(IV)
浦西大裕、徳木健太郎、京兼 純、上田 敦(ニッタ株)
平成12年電気関係学会関西支部連合大会 (G7-24)
(平成12年11月26日 講演)

新規フッ素系ゲル電解質の電気的特性と二次電池への応用
南 俊之、京兼 純、沢田英夫、齊藤和男(天理電子株)
平成12年電気関係学会関西支部連合大会 (G7-27)
(平成12年11月26日 講演)

低エネルギーイオン粒子線を用いた有機薄膜太陽電池に関する研究(V)
中村昌樹、七日市一嘉、京兼 純
平成12年電気関係学会関西支部連合大会 (G7-31)
(平成12年11月26日 講演)

導電性高分子材料の動向と今後の展開について
京兼 純
機械学会関西支部・地域技術活動活性化懇話会
(平成12年12月 9 日 講演)

低エネルギーイオンビームによる有機薄膜太陽電池の試作研究
七日市一嘉、京兼 純
平成12年度電気学会関西支部高専卒業研究発表会
(平成13年 3 月 8 日 講演)

フッ素系 Li イオンゲル電解質の電気的特性と二次電池への応用
南 俊和、村野孝訓、沢田英夫、京兼 純
平成13年電気学会全国大会 (2-092)
(平成13年 3 月 22 日 講演)

フラーレン添加PUEの電歪効果とアクチュエータへの応用 (IV)
徳木健太郎、浦西大裕、京兼 純、上田 敦(ニッタ株)
平成13年電気学会全国大会 (2-093)
(平成13年 3 月 22 日 講演)

フラレノール添加PUEの電歪効果を利用した低電界駆動アクチュエータの基礎研究
平成11年度～平成12年度科学技術研究費補助金〔基盤研究(C) (2)〕研究成果報告書
研究代表者 京兼 純 (平成13年 3 月 発行)

Application to actuators of fullerol doped polyurethane elastomer (PUE)
J. Kyokane, K. Tokugi, D. Uranishi, T. Ueda (Nitta Co.), K. Yoshino (Osaka Univ.)
Synthetic Metals Vol.121, pp.112-1130 (2001)

これからの短期交換留学における『受け入れ』と『派遣』のあり方
京兼 純
平成13年度近畿・東海地区留学生交流研究集会シンポジウム
(平成13年 6 月 21 日 パネラー)

ポリウレタンエラストマ(PUE) の分子構造制御とアクチュエータ機能
京兼 純、徳木健太郎、浦西大裕、上田敦 (ニッタ株)、吉野勝美 (大阪大学)
第13回電磁力関連のダイナミクス・シンポジウム講演論文集 pp.685-698
(平成13年 6 月 22 日 講演)

専攻科の設置と高等専門学校の教育システム
京兼 純
平成13年度文部科学省主催高等専門学校教員研究集会
(第2班)
(平成13年 8 月 16 日、 8 月 23 日 報告)

高導電性 Li イオンゲル電解質の開発と二次電池
への応用

南 俊和、沢田英夫、京兼 純
電気学会 基礎・材料・共通部門大会
(平成13年9月22日 講演)

身振りでインタラクションビデオ映像と遊ぶ

桐島俊之、佐藤宏介（大阪大学）、千原國宏（奈良先端科学技術大学院大学）
電子情報通信学会HCGセミナー市民公開講座（早稲田大学）
(2001年3月4日 実演)

注視点の学習と選択制御による身振りの実時間
画像認識

桐島俊之
平成13年度全国高等専門学校・長岡技術科学大学電気
系教官交流集会
(2001年8月28日 講演)

太陽電池モジュールの方位に対する発電量の比
較

川久保靖（専攻科）、山脇竹治（鐘淵化学工業）、水上
誠志郎（鐘淵化学工業）、寺西大、高橋晴雄
平成12年電気関係学会関西支部連合大会 G6-12
(平成12年11月26日 講演発表)

赤外線センサを用いた行動予測の基礎実験Ⅱ

藤田隆志（専攻科）、寺西大、高橋晴雄
平成12年電気関係学会関西支部連合大会 G2-25
(平成12年11月26日 講演発表)

風量の $1/f$ ゆらぎ制御法の開発

福山広（専攻科）、寺西大、高橋晴雄
平成12年電気関係学会関西支部連合大会 G4-12
(平成12年11月26日 講演発表)

Experimental investigation on generated power
of amorphous PV module for roof azimuth

T. Yamawaki (KANEKA), S. Mizukami (KANEKA),
T. Masui, H. Takahashi
Solar Energy Materials and Solar Cells Volume 67
(2001) pp.369-377
(February 2001)

風量の $1/f$ ゆらぎ制御法の開発Ⅱ

福山広（専攻科）、寺西大、高橋晴雄
平成13年電気学会全国大会 3-064
(平成13年3月21日 講演発表)

帯域音響エネルギーパターンを用いた紙幣の3
疲弊度識別

寺西 大、大松 繁（大阪府立大学）、小坂利寿（グロー
リーリー工業）
平成12年電気関係学会関西支部連合大会 G19-1
(2000年11月26日 講演)

帯域音響エネルギーパターンを用いた紙幣の3
疲弊度識別

寺西 大、大松 繁（大阪府立大学）、小坂利寿（グロー
リーリー工業）
電気学会論文誌C, 120巻11号, pp.1602-1608
(2000年11月)

音響信号情報を用いた紙幣新旧識別法の改良

寺西 大、大松 繁（大阪府立大学）
統計数理研究所共同研究リポート140「自然科学にお
ける不規則現象の数理モデルによる解析」 p.68-73
(2001年3月)

Neuro-Classification of Currency Fatigue
Levels Based on Acoustic Cepstrum Patterns

M. Teranishi, S. Omatsu (Osaka Pref. Univ.),
T. Kosaka (Glory Ltd.)
Journal of Advanced Computational Intelligence,
Vol.4, No.1, 2000
(May 2001)

遺伝アルゴリズムを用いた紙幣音響データの特徴抽出

寺西 大, 大松 繁(大阪府立大学), 小坂利寿(グローリー工業)

平成13年電気学会 電子・情報・システム部門大会
(2001年9月6日 講演)

モルフォロジーフィルターを用いた風景画像の解析

上田悦子(奈良先端大), 土井俊介(NTT), 土井滋貴
電気学会論文誌C, Vol.120, No.11, pp1652-1659
(2000年11月 発行)

ビデオ・コンテンツにおける映像と音響との関係
土井滋貴, 濑尾要(茨木工業高校), 松田稔(大阪電気通信大学)

2000年度電気関係学会関西大会, G15-9
(2000年11月 講演)

画像のキャプチャと画像データ処理入門

土井滋貴
雑誌インターフェース, 2001年2月号, p.107-119
CQ出版 (2000年12月)

DirectShowを使ったフレームの切り出しとキャプチャ

土井滋貴
雑誌インターフェース, 2001年4月号, p.163-167
CQ出版 (2001年2月)

Win32 API 完璧マスター

土井滋貴, 那須靖弘(甲子園大), 上田悦子(奈良先端大)
CQ出版 (2001年3月 発行)

モルフォロジー演算を用いた動画像処理に関する実験

ジェドヴィスノップ・チャカロタイ, 武山和央, 土井滋貴

平成12年度(第8回)電気学会関西支部主催高専卒研究発表会
(2001年3月8日 講演)

ストロークに着目したオンライン署名照合

上田貴明, 中村善一
平成12年電気関係学会関西支部連合大会
(2000年11月26日 講演)

DTPのためのフォントデータベースに関する基礎的研究

成田紘一、土屋雅信
平成12年度電気関係学会関西支部連合大会
(2000年10月 講演)

奈良高専総合情報センターのウェブコンテンツを検索するためのシステム構築の対する一試み

二宮、成田、中村、本間、中裏、川辺
第21回高等専門学校情報処理教育研究発表会
(2001年8月 講演)

(電子制御工学科)

協調制御を用いた全方向移動ロボットの応答特性

飯田賢一, 鎌野琢也, 鈴木茂行(徳島大学)
第10回インテリジェント・システム・シンポジウム
(2000年10月28日 講演)

全方向移動車輌における駆動軸協調制御システムの一構成

飯田賢一, 鎌野琢也, 鈴木茂行(徳島大学)
平成12年電気関係学会関西支部連合大会
(2001年11月26日 講演)

4 脚ロボットにおける脚動作の進化的生成

安部華代、橋場隆行、平 俊男、飯田賢一
電子通信情報学会第6回学生発表講演会
(2001年3月6日 講演)

球状車輪を用いた全方向移動車輌に関する基礎研究

三宅 喬、友近 諭、飯田賢一
電気学会平成12年度高専卒業研究発表会
(2001年3月8日 講演)

陽に与えられない環境下における多足歩行ロボットの進化的歩行獲得

飯田賢一、平俊男、鎌野琢也、鈴木茂行（徳島大学）
平成13年電気学会全国大会
(2001年3月23日 講演)

移動特性を考慮した多足ロボットの進化的歩行獲得

飯田賢一、平俊男、鎌野琢也、鈴木茂行（徳島大学）
第45回システム制御情報学会研究発表講演会
(2001年5月10日 講演)

未知環境における歩行ロボットの進化的歩行改善の一構成

飯田賢一、平俊男、鎌野琢也、鈴木茂行（徳島大学）
第11回インテリジェント・システム・シンポジウム
(2001年9月25日 講演)

水中用ロボットアームの非線型時間軸変換による運動の解析と実現

坂上憲光（立命）、中原義光（立命）、櫻弘明、川村貞夫（立命）
運動と振動の制御シンポジウム
(2001年4月27日)

学習制御と線形時間軸変換を用いた運動パターンの形成法に関する研究

谷口善規、本多弘樹、山田昌弘、櫻弘明、早川恭弘
道下貴広
機会学会主催関西学生会卒業研究発表講演会
(2001年3月15日 講演)

空気圧アクチュエータを用いた福祉介護用移動式移乗機の開発

甲斐義章、早川恭弘、安積邦彦、山本雄一、櫻弘明
道下貴広
機会学会主催関西学生会卒業研究発表講演会
(2001年3月15日 講演)

多指ハンドの製作と制御に関する基礎研究

高野瀬雅樹、熊谷樹、櫻弘明
電気学会関西支部主催平成12年度高専卒業研究発表会
講演論文集
(2001年3月8日 講演)

位相シフト・スペックル・シアリング干渉法によるひずみ分布の測定

押田至啓、岩橋善久（大阪産大）、岩田耕一（大阪府大）
日本光学会年次学術講演会
(2000年10月8日 講演)

計測工学

前田良昭（明石高専）、木村一郎（大阪電通大）、押田至啓
コロナ社
(2001年3月16日 発行)

Nd:YAG レーザを用いたレーザクリーニングの基礎研究

辻本 剛、塩田博明、平尾大輔（早稲田大）、阪部俊也
日本機械学会関西支部学生会員卒業研究発表講演会
(2001.3.15 講演)

光ファイバを用いたレーザクリーニングの研究
片山岳彦、横山聰、平尾大輔（早稲田大）、阪部俊也
日本機械学会関西支部学生員卒業研究発表講演会
(2001. 3. 15 講演)

自動追尾システムカメラを用いたサッカーロボットの研究
本塙祐基、吉原渉、道下貴広、阪部俊也
日本機械学会関西支部学生員卒業研究発表講演会
(2001. 3. 15 講演)

音響検出によるレーザクリーニング状況判断に関する研究
阪部俊也、塩田博明、平尾大輔（早稲田大）
2001年度精密工学会秋季大会
(2001. 9. 23 講演)

回転液中紡糸プロセスにおける熱移動現象と細線形態制御に関する研究
島岡三義
博士論文（大阪大学）
(2001年 4月 27日)

Control of Hybrid Pneumatic/Electric Motors
F.Takemura, S.R.Pandian, Y.Nagase, H.Mizutani,
Y.Hayakawa and S.Kawamura
Proc. IEEE/RSJ Int. Conf. On Intelligent Robots
and Systems (2000)

SISTEMA PNEUMATICO per il Trasferimento
Autonomo di Disabili
Y.Hayakawa
OLEODINAMICA PNEUMATICA LUBRIFICAZIONE,
Numero 11, 44-48 (2000)

空気圧・電動ハイブリッドモータの性能評価と
その応用—空気圧・電気ハイブリッドモータ駆
動ロボットの開発—
武村 史朗、水谷 元、S.R.Pandian, 小形 崇,
井上 学, 川村 貞夫（立命館大学），早川 恭弘
平成12年秋季フルイドパワーシステム講演会
(2000年10月19日 講演)

ペーン型空気圧モータのモデリングとスライ
ディングモード制御
武村 史朗（立命館大学），S.R.Pandian（立命館大
学），早川 恭弘，川村 貞夫（立命館大学）
日本機械学会論文集(C編)第66巻, 第652号, 3939/3946
(2000)

空気圧による福祉・介護機器における人間との
インターフェース=機械的親和性を有するイン
ターフェースについて=
早川 恭弘
油空圧技術, 第40巻, 第4号, 66/73 (2001)

空気圧アクチュエータを用いた福祉介護用移動
式移乗機の開発
甲斐 義章, 早川 恭弘, 安積 邦彦, 山本 貴志,
櫟 弘明, 道下
日本機械学会関西学生会学生員卒業研究発表講演会講
演論文集
(2001年 3月 講演)

Analysis of Standing up Motion by Welfare
Transfer Machine using Pneumatic Actuators
Y.Hayakawa, Y.Kai, R.Tsuda and H.Inaduka
Proceedings of the Fifth International Conference on
Fluid Power Transmission and Control (2001)

空気圧・電気ハイブリッドモータを用いたマニピュレータの力制御性能の評価－上肢運動補助装置への応用－

武村史朗, 水谷 元, S.R.Pandian, 井上 学, 川村 貞夫 (立命館大学), 早川恭弘
平成13年春季フルイドパワーシステム講演会
(2001年5月24日 講演)

空気圧ベローズアクチュエータを用いた自立型移動式自動移乗機の開発

早川恭弘
科学研究費補助金 (基盤研究(c)(2)) 研究成果報告書
(2001)

人間親和性を有する能動サポートを開発するための基礎研究

早川恭弘, 森 弘暢, 津田竜士, 鐘ヶ江まどか, 田井 波留香, 東浦伸次 (ニッタ株), 小高 徹 (ニッタ株)
日本機械学会福祉工学シンポジウム
(2001年8月7日 講演)

超撥水材による新海中溶接工法の開発

入江隆博、中谷龍男、大野豊、岩崎徹、内山泉 (三井造船株)、福田和廣 (奈良高専)、小川洋司 (四国工業技術研究所)
テクノオーション2000 インターナショナルシンポジウム
(2000年11月)

Frictional Drag Reduction with Air Lubricant over a Super-water-repellent Surface

Kazuhiro Fukuda (奈良高専), Junichiro Tokunaga, Takashi Nobunaga, Tatsuo Nakatani, Toru Iwasaki, Yoshikuni Kunitake (三井造船株)
Journal of Marine Science and Technology Vol.5, No.3, page 123-130
(December, 2000)

New Underwater Welding with Super-water-repellent Material

Takahiro Irie, Toru Iwasaki, Tatuo Nakatani, Yutaka Ono, Izumi Uchiyama (三井造船株)
Kazuhiro Fukuda (奈良高専), Youji Ogawa (四国工業技術研究所)
20th International Conference on Offshore Mechanics and Arctic Engineering
(June, 2001)

超音波モータを一要素にした人工筋肉に関する研究～実時間制御システムの開発～

藪上勝宏, 大瀬浩司, 中田佳孝, 南崎嘉伸, 矢野順彦
日本機械学会 関西支部学生会学生員卒業研究発表講演会
(2001年3月15日 講演)

超音波モータを一要素にした人工筋肉に関する研究

矢野順彦, 藪上勝宏, 大瀬浩司, 中田佳孝, 南崎嘉伸
日本機械学会 第7回「運動と振動の制御」シンポジウム
(2001年4月27日 講演)

PN Diode Model Based on Divided Charge Distribution for EMTP-Type Simulators

Kazuo Yamamoto, Naoto Nagaoka, Akihiro Ametani (Doshisha University)
Transaction of IEEJ, Vol.120-B (12, 2000)

An Optimum Adoption of Iterative Methods for Nonlinear Simulations on EMTP-Type Simulators

Kazuo Yamamoto, Akihiro Ametani (Doshisha University)
International Conference on Power System Transients 2001, Paper No.57
(June 24, 2001)

Usefulness of Combined Iterative Method for
EMTP-Type Simulators

Kazuo Yamamoto, Akihiro Ametani (Doshisha
University)
電気学会全国大会 6-085
(平成13年3月21日)

A Study of Subsidiary Techniques Based on
Combined Iterative Method for a Nonlinear
Transients Analysis

Kazuo Yamamoto, Akihiro Ametani (Doshisha
University)
電気学会電力・エネルギー部門大会, 分冊A, p129
(平成13年8月3日)

(情報工学科)

WWW と IRC の連動に基づくコミュニティウェ
アのためのプロトコル提案

大杉直樹, 浅井文男
電子情報通信学会関西支部
第6回学生会研究発表講演会
(2001年3月6日 講演)

NOAA/AVHRR データからの雲域抽出に関する
研究

新宅聰子, 浅井文男
第15回学生によるコンピュータ利用研究発表会
(2001年3月10日 講演)

SMIL と RealSystem を利用した NOAA/AVHRR
画像の教材化に関する研究

平野年恵, 浅井文男
第15回学生によるコンピュータ利用研究発表会
(2001年3月10日 講演)

FY1C/MVISR データによる海洋微生物活動の推
定に関する研究

松谷元氣, 浅井文男
第15回学生によるコンピュータ利用研究発表会
(2001年3月10日 講演)

NOAA/AVHRR データを用いた正規化植生指標
画像の作成に関する研究

有村和恵, 浅井文男
第15回学生によるコンピュータ利用研究発表会
(2001年3月10日 講演)

汎用画像処理ソフトを利用した衛星画像処理実習

浅井文男
第21回高等専門学校情報処理教育研究発表会
(2001年8月7日 講演)

Automatic Bankcheck Verification System Com
bining Seal Imprints and Signatures

Katsuhiko Ueda, Ken'ichi Matsuo, Yoshikazu
Nakamura and Takeshi Mutoh
4'th IAPR International Workshop on Document
Analysis Systems (Rio de Janeiro, Brazil)
(11 December, 2000. Oral presentation)

Off-Line Verification of Japanese Signatures
Using a Pattern Matching Method

Katsuhiko Ueda, Keisuke Kikumoto, Ken'ichi
Matsuo and Yosikazu Nakamura
10'th Biennial Conference of the International
Graphonomics Society
(Nijmegen, The Netherlands)
(7 August, 2001. Poster presentation)

インターネットにおける情報倫理に関する意識
調査(4) -高専生における学科間での相違-

工藤英男, 武村泰宏 (大阪芸術大学短期大学部), 吉
川博史 (南大阪大学)
文部省平成12年度情報処理教育研究集会
(2000年12月9日 講演)

茶道における作法習得支援システム

田中梨奈, 工藤英男,
教育システム情報学会関西支部第15回学生によるコン
ピュータ利用研究発表会
(2001年3月10日)

メロディーに近似曲線を用いた自動作曲ツール
吉田浩一, 工藤英男
教育システム情報学会関西支部第15回学生によるコンピュータ利用研究発表会
(2001年3月10日)

インターネットにおける情報倫理に関する意識調査(5)-高専間での相違-
内田眞司(近畿大学高専), 工藤英男
教育システム情報学会第26回全国大会
(2001年8月7日 講演)

インターネットにおける知識と倫理意識の関係
武村泰宏(大阪芸術大学短期大学部), 内田眞司(近畿大学高専), 工藤英男
教育システム情報学会第26回全国大会
(2001年8月7日 講演)

運動療法について学ぶシステムの開発(1)
福田真規夫(大阪国際女子大学), 吉川博史(南大阪大学), 工藤英男, 安留誠吾(南大阪大学)
教育システム情報学会第26回全国大会
(2001年8月8日 講演)

A fast and compact technique of implementing transition tables for finite state automata
Masafumi Koyama, Masaki Oono, Kazuhiro Morita, Jun-ichi Aoe:
Information Sciences Journal, Vol.129, pp141-154, 2000.

An Efficient Method of Document Management for Sharing the Network Contents
Masafumi Koyama, Masayuki Kessoku, Hisatoshi Mochizuki, Kazuhiko Tsuda:
transactions of KES2001, IOS Press2001, pp147-151, 2001.

レバースミルの圧延パラメータの推定
久保俊真, 近藤勝也
日本鉄鋼協会講演論文集(材料とプロセス), Vol.14 (2001), pp257
(2001年3月30日 講演)

ロール偏心に起因した板厚変動の推定
藤本憲太郎, 近藤勝也
日本鉄鋼協会講演論文集(材料とプロセス), Vol.14 (2001), pp258
(2001年3月30日 講演)

Reducing Power Dissipation of CMOS Circuits by Improved Transduction Method
Tadashi Seko, Hiroaki Tanaka and Tohru Kikuno (Osaka University)
Proc. 2001 International Technical Conference on Circuits/Systems, Computers and Communications (ITC-CSCC'2001), pp.720-723 (July 2001).
(2001年7月11日)

信号値遷移確率を用いた低電力演算回路構成の一試み
石井 健一, 世古 忠
第6回電子情報通信学会関西支部学生研究発表会講演論文集, p.15, March 2001.
(2001年3月6日)

新しい関数集合を用いたトランジスターション法による
田中 浩明, 世古 忠
第6回電子情報通信学会関西支部学生研究発表会講演論文集, p.14, March 2001.
(2001年3月6日)

BDD分解を利用した組合せ回路のゲート数削減
中谷 善之, 世古 忠
第6回電子情報通信学会関西支部学生研究発表会講演論文集, p.16, March 2001.
(2001年3月6日)

多値決定グラフを用いた論理シミュレーション
高速化の評価

井上 淳平, 世古 忠

第6回電子情報通信学会関西支部学生研究発表会講演
論文集, p.17, March 2001.
(2001年3月6日)

3-regular graph の独立頂点数、頂点染色数、頂
点被覆数

藤森 文夫 (電子情報専攻科)、多喜正城
教育システム情報学会
(2001年3月10日 : 講演)

クリークセパレータを用いたグラフの分解法に
に関する研究

河邊 勝紀、多喜正城
教育システム情報学会
(2001年3月10日 : 講演)

グラフの辺彩色に関するアルゴリズムの研究

村田 優、多喜正城
教育システム情報学会
(2001年3月10日 : 講演)

銀行小切手画像からの文字と印影の分離抽出

森本 大樹, 松尾 賢一, 上田勝彦
電子情報通信学会関西支部 第6回学生会研究発表講
演会 (支部長賞受賞)
(2000年3月6日 講演)

情景画像中に存在する文字の認識システムの構築

不殿 健治, 松尾 賢一
電子情報通信学会関西支部 第6回学生会研究発表講
演会
(2000年3月6日 講演)

情景画像からの非文字領域除去に関する研究

山崎 仁, 松尾 賢一

電子情報通信学会関西支部 第6回学生会研究発表講
演会
(2000年3月6日 講演)

情景画像からの文字列領域抽出に関する研究～
文字と背景の分離法について～

横地 裕次, 松尾賢一

電子情報通信学会関西支部 第6回学生会研究発表講
演会
(2000年3月6日 講演)

領収書の記入文字抽出の研究

山崎 隆一, 松尾賢一

電子情報通信学会関西支部 第6回学生会研究発表講
演会
(2000年3月6日 講演)

第5回アルゴリズムコンテスト「交通標識の認
識」入賞者発表講演

横地 裕次, 不殿 健治, 山崎 隆一, 松尾 賢一
2001年電子情報通信学会ソサイエティ大会
(2001年9月20日 講演)

おかもちくんプロジェクト

武藤武士
FreeBSD Press No.7, Sept. 2001.
(2001年8月18日 掲載)

Interactive Self-Reflection based Multiagent
Reinforcement Learning for Coordination

T.Yamaguchi, R.Watanabe (奈良高専 専攻科)
Proc. of The Third Asia-Pacific Conference on
Simulated Evolution And Learning
(SEAL2000), pp.2885-2890
(2000年10月26日, 講演)

同型 POMDP エージェント集団による大規模
MDP の強化学習

渡辺 亮介 (JAIST), 堀口 正一 (奈良高専 専攻科), 山口 智浩
2001年度人工知能学会全国大会 (第15回)
(2001年5月23-25日 講演)

RAE-PIA: 複数報酬環境下における最適政策の
効率的強化学習

石村 健二 (JAIST), 天正 新二郎 (奈良高専 専攻科), 山口 智浩
2001年度人工知能学会全国大会 (第15回)
(2001年5月23-25日 講演)

ミラーエージェント：視線情報の可視化による
ユーザ知覚行動の支援システム

中村 朋章*, 砂山 渡*, 山口 智浩, 谷内田 正彦*
(*大阪大学大学院 基礎工学研究科)
2001年度人工知能学会全国大会 (第15回)
(2001年5月23-25日 講演)

Mirror Agent: An Interface Agent that Mirrors
and Supports User's Behaviors by Visualizing
Gazing Lines

Tomohiro Yamaguchi, T. Nakamura*, W.
Sunayama* and M. Yachida* (*Osaka University,
Japan)
Proc. of 9th International Conference on Human-
Computer Interaction, Poster
Session: Abridged Proceedings, pp.394-398
(2001年8月9日 講演)

Acquiring emotion mappings through the
interaction between a user and a life-like
agent

Seiji Yamada (東京工業大学大学院 総合理工学研究
科), Tomohiro Yamaguchi
Proc. of 9th International Conference on Human-
Computer Interaction
M Smith. et al (Eds), Usability Evaluation and
Interface Design, Vol.1, pp.993-997
(2001年8月10日 講演)

RAE-PIA: 複数報酬環境下における最適政策の
効率的強化学習

石村 健二 (奈良高専 専攻科), 山口 智浩
電子情報通信学会 関西支部 学生研究発表講演会
(2001年3月6日 講演)

r-確実探査法：学習環境の変動点推定による最
近データでの強化学習

北村 由紀 (奈良高専 専攻科), 山口 智浩
電子情報通信学会 関西支部 学生研究発表講演会
(2001年3月6日 講演)

同型 POMDP 学習エージェント集団による大規
模離散 MDP 問題の強化学習

渡辺 亮介 (奈良高専 専攻科), 山口 智浩
電子情報通信学会 関西支部 学生研究発表講演会
(2001年3月6日 講演)

優先書き出し法による最適政策の効率的な強化
学習

天正 新二郎, 山口 智浩
電子情報通信学会 関西支部 学生研究発表講演会
(2001年3月6日 講演)

ミラーエージェント：ユーザの行動履歴を可視
化するユーザ支援システムの提案

堀口 正一, 山口 智浩
電子情報通信学会 関西支部 学生研究発表講演会
(2001年3月6日 講演)

POMDP モデルによる大規模 MDP 環境の近似的
な強化学習法

弦川 浩尚, 山口 智浩
電気学会関西支部 平成12年度(第8回)高専卒業研究
発表会
(2001年3月8日 講演)

動機付けルールを用いた相互作用的マルチエンジニアント強化学習

丸川 亨, 山口 智浩

電気学会関西支部 平成12年度(第8回)高専卒業研究発表会

(2001年3月8日 講演)

(物質化学工学科)

国道沿いで測定した大気中の浮遊粉塵濃度

辰巳泰基, 井口高行 (指導)

日本化学会近畿支部第3回工業高等専門学校生研究発表会(支部長賞受賞)

(2001年3月13日 講演)

新世代工学シリーズ 電気化学

小久見善八(京大)編著、泉 生一郎 他8名著
オーム社

(2000年11月30日 出版)

黒鉛層間化合物からなる光触媒、光触媒を使用する水の分解方法

岩下哲雄(大工研)、泉 生一郎、大西康幸

特許第3138735号

(2000年12月15日)

光感応性黒鉛層間化合物の創製と二酸化炭素固定化への応用

泉 生一郎(研究代表者)、片倉勝己、京兼 純、石丸裕士

科学研究費補助金(基盤研究C-2)研究成果報告書
(平成11年度~平成12年度)

回転リング・ディスク電極による電気化学的CO₂還元の電極触媒特性の検討

小野裕香、大西康幸、泉 生一郎

日本化学会第79春季年会

(2001年3月30日 講演)

炭素被覆酸化チタン光触媒の調製と染料含有溶液の脱色効果

黒田久美子、神田真吾、堀 充啓、大西康幸、泉 生一郎、津村朋樹(ナード研究所)、岩下哲雄(大工研)

日本化学会第79春季年会

(2001年3月31日 講演)

塩化銅黒鉛層間化合物の光触媒機構

黒田久美子、大西康幸、泉 生一郎、岩下哲雄(産総研)

電気化学会第68回大会

(2001年4月2日 講演)

回転リング・ディスク電極による電気化学的CO₂還元の電極触媒特性の検討

小野裕香、大西康幸、泉 生一郎

電気化学会第68回大会

(2001年4月2日 講演)

塩化銅黒鉛層間化合物による光触媒的水素生成

黒田久美子、安永夕香子、大西康幸、泉 生一郎、岩下哲雄(産総研)

2001年電気化学秋季大会

(2001年9月21日 講演)

回転電極法およびパルス電解法による二酸化炭素の還元

上村恭平、小野裕香、Shaiful Ridzuan、谷元亮介、大西康幸、泉 生一郎

2001年電気化学秋季大会

(2001年9月21日 講演)

機能性材料の最新技術と応用事例－1

泉 生一郎

奈良工業会コーディネート活動支援事業・機能性材料応用研究会

講習会

(2000年9月29日 講演)

ハイパー ポルフィリンの溶媒効果と共鳴ラマンスペクトル

石丸裕士・寺岡淳二（阪市大院・理）

日本化学会 第79春季年会講演予稿集Ⅱ p.1310
(2001年3月29日)

ポルフィセンの共鳴ラマンスペクトル

Rabbni Gulam*・石丸裕士・寺岡淳二*・根矢三郎**
(阪市大院・理*、京都薬大**)

日本化学会 第79春季年会講演予稿集Ⅱ p.1310
(2001年3月29日)

鉛ポルフィリンの溶媒効果と共鳴ラマンスペクトル

石丸裕士・寺岡淳二（阪市大院・理）

第51回錯体化学討論会講演要旨集 p.302
(2001年9月28日)

超高温・好気発酵によるコンポスト化技術

伊月亜有子・金澤晋二郎（九州大学大学院）

2001国際食品工業展、研究発表要旨集、vol.8, P131-134
(H13.5.14,15 講演)

森林土壤における炭素循環に関する研究 第一報

伊月亜有子・生野恵・西森由樹・金澤晋二郎（九州大学大学院）

2001年度日本土壤微生物学会講演要旨集, P15
(H13.5.24,25 講演)

Phosphate metabolism on composting of organic wastes by hyper thermal and aerobic fermentation

Ayuko Itsuki・Shinjiro Kanazawa (Kyushu-U)

Collaboration under the Japan-United Kingdom Project (Monbu-kagakusho)

Abstracts, P5

(H13.7.2 講演)

Cation Complexation and Photochromism of Copolymers Carrying Pendant Crowned Malachite Green

Keiichi Kimura (Wakayama University), Gen Yokohata (Osaka University), Masaaki Yokoyama (Osaka University), Ryoko M. Uda
Macromolecules, 34, 2262-2268
(January 18, 2001)

エーストリッピング法による高濃度アンモニア含有廃液の処理

梅原 忠、山崎慎也、東田 健、玉木良明（以上奈良高専）、上野 将、間處威俊、師 正史、小松敏広、若原慎一郎（以上株クボタ）

第6回高専シンポジウム
(2001年1月20日 講演)

Silver Ion-Selective Electrode Using π -Coordinate Calix [4] arene Derivatives as Soft Neutral Carriers

Keiichi Kimura,* Setsuko Yajima,* Kenta Tatsumi,** Masaaki Yokoyama,** and Masatoshi Oue

*Department of Applied Chemistry, Faculty of System Engineering, Wakayama University

**Department of Material and Life Sience, Graduate School of Engineering, Osaka University
Analytical Chemistry, Vol. 72, No. 21, pp. 5290-5294 (2000).

(La, Sr) (Co, Fe) O₃の酸素不定比性、B サイト原子価と電気特性

嶺重温、小舟 正文、藤井 知(姫路工大工)、内本 喜晴(京大院工科)、小久見 善八(京大院工)、片倉 勝己
第26回 固体イオニクス討論会

(2000年11月15-17日 講演)

LiMn₂O₄スピネルの水溶液中での酸化還元挙動

伊藤 陽平、片倉 勝己、小久見 善八(京大院工)
第6回高専シンポジウム
(2001年1月20日 講演)

水酸化ニッケルの電気化学的酸化還元挙動に及ぼす亜鉛の影響

森尾 さゆり、片倉 勝己
第6回高専シンポジウム
(2001年1月20日 講演)

水酸化ニッケルの充放電特性に及ぼす電解液供給の影響

宮竹 一希、片倉 勝己(指導)
日本化学会近畿支部第2回工業高等専門学校生研究発表会(支部長賞)
(2000年3月15日 講演)

Application of an External-Loop Airlift Column with a Tapered Riser to Submerged Culture of *Lentinus edodes* Mycelium

Mikio Kawagoe, Kazuo Tokuda, and Hideo Noda
(Kansai Chemical Co. Ltd.)
Proceedings of the Seventh Asian Conference on Fluidized-Bed and Three-Phase Reactors, p.509-514
(2000年11月29日 講演)

出土鉄器の脱塩処理に及ぼすベタイン型含フッ素オリゴマーの添加効果

河越幹男, 山口清美, 澤田英夫, 川本耕三(元興寺文化財研究所)
日本文化財科学会第18回大会要旨集, p.194-195
(2001年6月23日 講演)

レーザー透過法による菌体ペレット濃度測定と気泡塔によるキノコ菌糸の増殖特性

河越幹男, 出口正揮, 野田秀夫(関西化学機械製作株)
化学工学会福井大会要旨集, A115
(2001年7月26日 講演)

レーザービーム透過法による気泡塔内のきのこ菌糸体ペレット濃度の測定

河越幹男, 出口正揮, 木原澄人, 野田秀夫(関西化学機械製作株)
化学工学会第34回秋季大会要旨集, H218
(2001年9月29日 講演)

Self-Assembled Aggregates of Fluoroalkyl End-Capped Acryloylmorpholine Oligomer Retard Lipase-Catalyzed p-Nitrophenyl Propionate Hydrolysis

H. Sawada, S. Hata, T. Kawase (阪市大生科), and K. Fujimori (筑波大化)
J. Jpn. Institute Mater. Technol., 18, 359 (2000)

Synthesis of Fluoroalkyl End-Capped Co-oligomers Containing 8-Hydroxyquinolyl Segments and Application to Oligomer-Catalyzed Solvolysis Reactions

H. Sawada, S. Hata, N. Kawasaki, T. Kawase (阪市大生科), and K. Fujimori (筑波大化)
J. Fluorine Chem., 107, 59 (2001)

Synthesis and Properties of Novel Fluoroalkylated End-Capped Oligomers Containing Phosphorus Segments

H. Sawada, D. Tamada, T. Kawase (阪市大生科), Y. Hayakawa (名工研), K. Lee, J. Kyokane, and M. Baba (鹿児島大医)
J. Appl. Polym. Sci., 79, 228 (2001)

Synthesis and Antibacterial Activity of Novel Fluoroalkyl End-Capped Cooligomers Containing Dimethyl (octyl) ammonium Segments

H. Sawada, K. Yanagida, Y. Inaba, M. Sugiya (日本化学工業), T. Kawase (阪市大生科), and T. Tomita (東北大院農)
Eur. Polym. J., 37, 1433 (2001).

Synthesis and Applications of Bis(perfluoro-decalin-1-carbonyl) Peroxide

H. Sawada, M. Kurachi, K. Takishita, T. Tanedani (石原薬品), N. Terasawa, Y. Hayakawa (名工研), and T. Kawase (阪市大生科)
Eur. Polym. J., 37, 1409 (2001).

ベンゾイルベンジルセグメントを有するフルオロアルキル基含有コオリゴマー類の合成と応用

沢田英夫、乾 泰子、川瀬徳三(阪市大生科)、馬場昌範(鹿児島大医)、富田敏夫(東北大院農)

材料技術、19, 44 (2001)

Trifluoromethylation by Bis (trifluoroacetyl)

Peroxide of Polymers Bearing Benzene Rings

Y. Hayakawa, N. Terasawa(名工研), and

H. Sawada

Polymer, 42, 4081 (2001)

過酸化フルオロアルカノイルの反応性を利用したフルオロアルキル基含有オリゴマー類の合成と分子集合体形成

沢田英夫、川瀬徳三(阪市大生科)

高分子論文集、58, 147 (2001)

フルオロアルキル基含有オリゴマー類により形成される分子集合体の機能

沢田英夫、川瀬徳三(阪市大生科)

高分子論文集、58, 255 (2001)

第四版 油化学便覧—脂質・界面活性剤：フッ素系およびフルオロシリコーン系界面活性剤

沢田英夫(分担執筆)

丸善株 p526 (2001)

フッ素の凝集効果が活かされた新しいフッ素系機能性材料の開発

沢田英夫、共栄(共栄社株式会社社報)

No 112, 22 (2001)

石川延男 監修：フッ素系生理活性物質 の開発と応用(普及版)

沢田英夫、中山雅陽(日本油脂) [分担執筆]

シーエムシー、 p92 (1999)

石川延男 監修：フッ素系生理活性物質開発と応用(中国版)

沢田英夫、中山雅陽(日本油脂) [分担執筆]

華東理工大学出版社(上海), p109 (2000)

生理活性含フッ素オリゴマーの合成

沢田英夫

フッ素原子による機能の創出 [平成12年度科学研究費補助金 基盤研究(C) (1) 企画調査

課題番号: 12895025] 企画調査研究会

(東京本郷学士会館、2000年11月講演)

機能性材料の最新技術と応用事例 - 2: 新しいフッ素系機能性材料の開発とその応用展開

沢田英夫

(社)奈良工業会機能性材料応用研究会

(奈良県工業技術センター、2000年10月講演)

フッ素原子による機能の創出

沢田英夫

[平成12年度科学研究費補助金 基盤研究(C) (1) 企画調査 課題番号: 12895025

企画調査研究会報告書[研究代表者 田口武夫(東京薬科大学薬学部)、 p49

(2001年3月)

イソシアナトブロックセグメントを有する含フッ素オリゴマー類の合成と応用

沢田英夫

日本学術振興会フッ素化学第155委員会

(東京本郷学士会館、2000年11月講演)

含フッ素高分子ゲルの合成とイオン伝導性材料への応用

沢田英夫

日本学術振興会フッ素化学第155委員会

(東京学士会館本館、2001年4月講演)

フッ素の新しい機能が付与された高分子材料の開発と応用

沢田英夫

(社)色材協会関西支部コーティング技術研究会

(大阪塗料会館、2000年10月 講演)

新規表面フルオロアルキル化剤：ブロックイソシアネートオリゴマー

川瀬徳三、彭 新宏 (阪市大生科)、池野宏司、沢田英夫

第32回洗浄に関するシンポジウム

(阪市大学術情報総合センター、2000年11月 講演)

ジメチル(オクチル)アンモニウムセグメントを有するフルオロアルキル基含有オリゴマー類の合成と抗菌活性

柳田堅太、川瀬徳三 (阪市大生科)、稻葉佳子・杉矢正 (日本化学工業) , 沢田英夫

2000年材料技術研究協会討論会

(東京理科大学、2000年12月 講演)

抗ガン活性なセグメントを有する新しい含フッ素オリゴマー類の合成とDNAとの相互作用

池野宏司、川瀬徳三 (阪市大生科)、沢田英夫

2000年材料技術研究協会討論会

(東京理科大学、2000年12月 講演)

[なお、本発表に対して発表者 (池野宏司) は2000年
材料技術研究協会討論会ポスター賞を受賞]

芳香族セグメントを有する新しい含フッ素高分子界面活性剤の合成とその応用

川崎庸仁、川瀬徳三 (阪市大生科)、沢田英夫

2000年材料技術研究協会討論会

(東京理科大学、2000年12月 講演)

チトクロームc固定化剤としてのフルオロアルキル基含有N-(1,1-ジメチル-3-オキソブチル)アクリルアミドオリゴマーとその応用

平田裕子、川瀬徳三(阪市大生科)、藤森 憲 (筑波大化)、沢田英夫

2000年材料技術研究協会討論会

(東京理科大学、2000年12月 講演)

8-ヒドロキシキノリルセグメントを有するフルオロアルキル基含有オリゴマー類の合成と加溶媒分解触媒への応用

秦 幸子、川瀬徳三(阪市大生科)、藤森 憲 (筑波大化)、沢田英夫

2000年材料技術研究協会討論会

(東京理科大学、2000年12月 講演)

Self-Assembled Aggregates of Fluoroalkylated End-Capped N-(1,1-dimethyl-3-oxobutyl) acrylamide Oligomers Selectively Immobilize Cytochrome c

H. Sawada, Y. Hirata, T. Kawase (阪市大生科) , and K. Fujimori (筑波大化)

International Conference on Colloid and Surface Science

(Arcadia Ichigaya, Tokyo, November 5~8 (2000)
講演)

Self-Organization of Fluoroalkyl End-Capped Betaine Oligomers

T. Kawase (阪市大生科) and H. Sawada

International Conference on Colloid and Surface Science

(Arcadia Ichigaya, Tokyo, November 5~8 (2000)
講演)

Interaction of Self-Assembled Aggregates of Fluoroalkyl End-Capped Isocyanate Blocked Oligomers with Etidium Bromide
H. Sawada, K. Ikeno, and T. Kawase (阪市大生科)
2000 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies
(Honolulu, Hawaii, USA, December 14~19, 2000 講演)

Synthesis of Fluoroalkyl End-Capped N-(3,5-dimethyl-4-hydroxybenzyl) methacrylamide Cooligomers: Application to a Novel Fluorinated Oligo-Surfactant Containing Aromatic Nuclei
H. Sawada, N. Kawasaki, T. Maekawa, and T. Kawase (阪市大生科)
2000 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies
(Honolulu, Hawaii, USA, December 14~19, 2000 講演)

Synthesis of Fluoroalkyl End-Capped Oligomers Containing 8-Hydroxyquinolyl Segments and Application of Oligomer-Catalyzed Solvolysis Reactions
H. Sawada, S. Hata, T. Kawase (阪市大生科), and K. Fujimori (筑波大化)
2000 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies
(Honolulu, Hawaii, USA, December 14~19, 2000 講演)

Immobilization of Cytochrome c by the Self-Assembled Aggregates of Fluoroalkyl End-Capped N-(1,1-dimethyl-3-oxobutyl) Acrylamide Oligomers
H. Sawada, Y. Hirata, T. Kawase (阪市大生科), and K. Fujimori (筑波大化)
2000 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies
(Honolulu, Hawaii, USA, December 14~19, 2000 講演)

Synthesis and Antibacterial Activity of Fluoroalkyl End-Capped Oligomers Containing Dimethyl (octyl) ammonium Segments
H. Sawada, K. Yanagida, Y. Inaba, M. Sugiya (日本化学工業)、and T. Kawase (阪市大生科)
2000 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies
(Honolulu, Hawaii, USA, December 14~19, 2000 講演)

Synthesis and Properties of Heptadecafluorodecahydro-1-naphthyl End-Capped Oligomers
H. Sawada, M. Kurachi, K. Takishita, T. Tanedani (石原薬品), T. Kawase (阪市大生科), N. Terasawa, and Y. Hayakawa (名工研)
2000 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies
(Honolulu, Hawaii, USA, December 14~19, 2000 講演)

イソシアナト・ブロックセグメントを有するフルオロアルキル基含有コオリゴマー類の分子集合体形成
沢田英夫、池野宏司、川瀬徳三 (阪市大生科)
日本化学会第79春季年会
(甲南大学、2001年3月 講演)

ヒスタミンセグメントを有するフルオロアルキル基含有オリゴマー類の合成と加水分解触媒への応用
沢田英夫、池野宏司、川瀬徳三 (阪市大生科)
日本化学会第79春季年会
(甲南大学、2001年3月 講演)

スクシンイミジルセグメントを有するフルオロアルキル基含有オリゴマー類の合成と表面抗菌活性剤への応用
沢田英夫、柳田堅太、牧之瀬 格、杉矢 正 (日本化学工業)、川瀬徳三 (阪市大生科)
日本化学会第79春季年会
(甲南大学、2001年3月 講演)

シルセスキオキサンセグメントを有するフルオロアルキル基含有オリゴマー類の合成と性質

沢田英夫、吉岡宏晃、大橋龍成（リンナイ）、川瀬徳三（阪市大生科）
日本化学会第79春季年会
(甲南大学、2001年3月 講演)

フルオロアルキル基が末端に導入されたフラー
レン-アクリロイルモルホリンコオリゴマー類の
合成と性質

沢田英夫、秦 幸子、川崎庸仁、徳木健太郎、京兼
純、前川智美、川瀬徳三（阪市大生科）
日本化学会第79春季年会
(甲南大学、2001年3月 講演)

ベンゾトリアゾールセグメントを有するフルオ
ロアルキル基含有オリゴマー類の合成と表面特性

沢田英夫、川崎庸仁、池野宏司、川瀬徳三（阪市大生
科）
日本化学会第79春季年会
(甲南大学、2001年3月 講演)

フルオロアルキル基含有メチルセルロース誘導
体の合成と応用

沢田英夫、中田恵美、川瀬徳三（阪市大生科）
日本化学会第79春季年会
(甲南大学、2001年3月 講演)

有機溶媒系におけるフルオロアルキル基含有 N-
(1,1-ジメチル-3-オキソブチル)アクリラミド
オリゴマーによるチトクローム c の可溶化

沢田英夫、平田裕子、川瀬徳三（阪市大生科）
日本化学会第79春季年会
(甲南大学、2001年3月 講演)

テトラオールセグメントを有するフルオロアル
キル基含有ビニルホスホン酸コオリゴマーの合
成とイオン伝導性

沢田英夫、南 俊幸、吉岡宏晃、京兼 純、牧之瀬
格、杉矢 正（日本化学工業）、
川瀬徳三（阪市大生科）
日本化学会第79春季年会
(甲南大学、2001年3月 講演)

トリおよびテトラオールセグメントを有するフ
ルオロアルキル基含有カチオン系コオリゴマ
ークの合成と応用

沢田英夫、村井由佳、川瀬徳三（阪市大生科）
日本化学会第79春季年会
(甲南大学、2001年3月 講演)

ブロック化イソシアネート基を有するオリゴ
マー型新規表面フルオロアルキル化剤

川瀬徳三、彭 新宏（阪市大生科）、沢田英夫、 池
野宏司、種谷利幸、滝下勝久（石原薬品）
日本化学会第79春季年会
(甲南大学、2001年3月 講演)

シルセスキオキサンセグメントを有するフルオ
ロアルキル基含有オリゴマー類の合成と表面特性

沢田英夫、吉岡宏晃、大橋龍成（リンナイ）、川瀬徳
三（阪市大生科）
第50回高分子学会年次大会
(大阪国際会議場、2001年5月 講演)

フルオロアルキル基が末端に導入されたフラー
レン-アクリロイルモルホリンコオリゴマー類の
合成と性質

沢田英夫、秦 幸子、川崎庸仁、徳木健太郎、京兼
純、前川智美、川瀬徳三（阪市大生科）
第50回高分子学会年次大会
(大阪国際会議場、2001年5月 講演)

ベンゾトリアゾールセグメントを有する含フッ素オリゴマー類の合成と性質

沢田英夫、川崎庸仁、大谷幸宏（フクビ化学工業）、
川瀬徳三（阪市大生科）
第50回高分子学会年次大会
(大阪国際会議場、2001年5月 講演)

トリおよびテトラオールセグメントを有するフルオロアルキル基含有カチオン系オリゴマー類の合成と性質

沢田英夫、村井由佳、川瀬徳三（阪市大生科）
第50回高分子学会年次大会
(大阪国際会議場、2001年5月 講演)

フルオロアルキル基含有 N-(1,1-ジメチル-3-オキソブチル)アクリルアミドオリゴマーによるチトクローム c の固定化および有機溶媒への可溶化

沢田英夫、平田裕子、川瀬徳三（阪市大生科）
第47回高分子研究発表会（神戸）
(兵庫県民会館、2001年7月 講演)

表面抗菌活性を示すフルオロアルキル基含有オリゴマー類の合成

沢田英夫、柳田堅太、牧之原 格、杉矢 正（日本化学工業）、川瀬徳三（阪市大生科）
第47回高分子研究発表会（神戸）
(兵庫県民会館、2001年7月 講演)

End-Capped Fluoroalkyl-Functional Silanes

T. Kawase (阪市大生科) and H. Sawada

Third International Symposium on SILANES and Other Coupling Agents

(Newark, NJ, USA, June 18~19, 2001 講演)

Invited Lecture: Synthesis and Biological Properties of Novel Fluoroalkyl End-Capped Oligomers

H. Sawada
Laboratory of Bioorganic Chemistry, Section on Drug Receptor Interactions, National Institutes of Health
(Bethesda, Maryland, USA, August 16, 2001 講演)

Self-assembled Aggregates of Fluoroalkyl End-capped N-(1,1-dimethyl-3-oxobutyl) acrylamide Oligomers-Application to New Fluorinated Macromolecular Recognition by Artificial System

H. Sawada, Y. Hirata and T. Kawase (阪市大生科)
The 4th International Conference on Advanced Polymers via Macromolecular Engineering
(Gatlinburg, Tennessee, USA, August 18~23, 2001 講演)

Synthesis and Ionic Conductivity of Fluoroalkyl End-capped 2-Glucosylethyl Methacrylate Oligomers

H. Sawada, Y. Murai, T. Minami, J. Kyokane, and T. Kawase (阪市大生科)
The 4th International Conference on Advanced Polymers via Macromolecular Engineering
(Gatlinburg, Tennessee, USA, August 18~23, 2001 講演)

Synthesis and Properties of Fluoroalkyl End-capped Fullerene Co-oligomers

H. Sawada, S. Hata, N. Kawasaki, K. Tokugi, J. Kyokane, T. Maekawa, and T. Kawase (阪市大生科)
The 4th International Conference on Advanced Polymers via Macromolecular Engineering
(Gatlinburg, Tennessee, USA, August 18~23, 2001 講演)

Synthesis and Surface Properties of
Fluoroalkyl End-capped Oligomers Containing
Silsesquioxane Segments

H. Sawada, H. Yoshioka, R. Ohashi (リンナイ),
and T. Kawase (阪市大生科)

The 4th International Conference on Advanced
Polymers via Macromolecular Engineering
(Gatlinburg, Tennessee, USA, August 18~23,
2001 講演)

Synthesis of Fluoroalkyl End-capped Oligomers
Possessing Surface Antibacterial Activity

H. Sawada, K. Yanagida, K. Makinose, M.
Sugiya (日本化学工業), and T. Kawase (阪市大生科)
The 4th International Conference on Advanced
Polymers via Macromolecular Engineering,
(Gatlinburg, Tennessee, USA, August 18~23,
2001 講演)

繊維処理剤組成物および繊維処理方法

沢田英夫、前川隆茂 (旭硝子)
特願 2001-214840
(平成13年7月16日 出願)

撥水撥油剤用分散液およびその製造方法

沢田英夫、前川隆茂 (旭硝子)
特願 2001-214841
(平成13年7月16日 出願)

繊維処理剤および繊維処理方法

沢田英夫、前川隆茂 (旭硝子)
特願 2001-214842
(平成13年7月16日 出願)

フルオロアルキル基を有する架橋ポリシロキサンおよびその製造方法

大橋龍成、中浦雅昭(リンナイ)、沢田英夫
特願 2001-072280
(平成13年3月14日 出願)

ゴム製品の製造方法

高橋秀剛(藤倉ゴム工業)、沢田英夫
特願 2001-249917
(平成13年8月21日 出願)

ゴムの表面改質方法

高橋秀剛(藤倉ゴム工業)、沢田英夫
特願 2001-186368
(平成13年6月20日 出願)

フルオロアルキル基含有オリゴマー類、その製
造方法、界面活性剤、抗菌剤及び樹脂粗生成物

沢田英夫、牧之瀬 格、杉矢 正、龍谷栄一 (日本化
学工業)
特願 2001-072692
(平成13年3月14日 出願)

フルオロアルキル基含有オリゴマー類、その製
造方法及び界面活性剤

沢田英夫、牧之瀬 格、杉矢 正、龍谷栄一 (日本化
学工業)
特願 2001-072691
(平成13年3月14日 出願)

フルオロアルキル基含有ホスホン酸重合体、そ
の製造方法、高分子電解質及びリチウムイオン
二次電池

沢田英夫、京兼 純、杉矢 正、龍谷栄一 (日本化
学工業)
特願 2001-072303
(平成13年3月14日 出願)

導電性付与剤およびその製造方法

沢田英夫、中川秀樹、大平訓弘、大春一也 (旭硝子)
特願 2001-247873
(平成13年8月17日 出願)

撥油性、防汚性、吸水性に優れたセルロース系纖維

中瀬一博、大島邦裕、小澤一郎、金谷薰、勝圓進（倉敷紡績）、沢田英夫

特願2001-215377

（平成13年7月16日 出願）

紫外線吸収セグメントを有する含フッ素重合体

大谷幸宏（フクビ化学工業）、沢田英夫

特願2001-86343

（平成13年3月23日 出願）

防汚性に優れた成型品及びその製造方法

大谷幸宏（フクビ化学工業）、沢田英夫

特願2001-215311

（平成13年7月16日 出願）

ハイブリッド化合物およびその製造方法、並びにゴムの表面処理方法

高橋秀剛（藤倉ゴム工業）、沢田英夫

特願 2001 - 268292

（平成13年9月5日 出願）

カチオンセグメントを有するブロック化イソシアネートオリゴマーによる抗菌・防カビ加工

彭 新宏、佐藤昌子、川瀬徳三（阪市大生科）、沢田英夫、池野宏司、和田邦身、

高橋佳子（日本化学纖維検査協会）、濱田信夫（大阪市立環境科学研）、吉村 剛（京大・木質科学研）

平成13年度纖維学会秋季研究発表会

（信州大学、9月2001年、講演）

逆ミセル有機溶媒における電気的パーコレーション現象とタンパク質の可溶化状態

直江一光、松本千春、森井清二、熊野早紀、河越幹男、今井正直（日本大学）

膜、26, 86-94 (2001)

タンパク質構造の安定性と逆ミセルへの可溶化挙動

小西泰二、直江一光、河越幹男、今井正直（日本大学）

化学工学会第66年会（広島大学）、H107

（2001年4月2日 講演）

Enzyme stability and its extraction behavior in reverse micellar system

Konishi, T., Naoe, K., Kawagoe, M., and Imai, M. (Nihon Univ.)

11th World Congress of Food Science & Technology (Seoul, Korea), P05-26

（2001年4月24日 講演）

シュガーエステル逆ミセル系におけるタンパク質の抽出と酵素反応

太佐友美、直江一光、河越幹男、今井正直（日本大学）

化学工学シンポジウムシリーズ「高機能界面・分子集合体の基礎構築と応用分野の新展開」

（化学工学会編），pp. 153-161 (2001)

ポリグリセリンエステル分子集合体のタンパク質濃縮及び酵素反応媒体としての利用

俵元友子、直江一光、河越幹男、今井正直（日本大学）

化学工学シンポジウムシリーズ「高機能界面・分子集合体の基礎構築と応用分野の新展開」

（化学工学会編），pp. 177-184 (2001)

タンパク質の立体構造安定性と逆ミセル有機相への抽出

小西泰二、直江一光、河越幹男、今井正直（日本大学）

化学工学シンポジウムシリーズ「高機能界面・分子集合体の基礎構築と応用分野の新展開」

（化学工学会編），pp. 162-169 (2001)

逆ミセル有機相からのタンパク質回収における初期水相への低濃度グアニジウム塩による前処理効果

直江一光、小野千晶、村田昌代、河越幹男、今井正直
(日本大学)
化学工学シンポジウムシリーズ「高機能界面・分子集合体の基礎構築と応用分野の新展開」
(化学工学会編), pp. 170-176 (2001)

シュガーエステル逆ミセル有機溶媒によるタンパク質の抽出挙動

遠山麻依、太佐友美、直江一光、河越幹男、今井正直
(日本大学)
日本食品工学会第2回大会, PA-17
(2001年8月4日 講演)

逆ミセルを用いたリバーゼによる油脂の加水分解における有機溶媒条件

山田有香、栗津沙織、直江一光、河越幹男、長山和史
(高知高専), 今井正直(日本大学)
日本食品工学会第2回大会, PA-18
(2001年8月4日講演)

有機ゲルマトリックスに固定化したリバーゼによる油脂のエ斯特ル交換

長山和史(高知高専), 多田佳織、永野君香、福山可奈、
直江一光、今井正直(日本大学)
日本食品工学会第2回大会, PA-19
(2001年8月4日講演)

逆ミセル抽出におけるタンパク質立体構造に留意した抽出挙動の改善に関する基礎的検討

小西泰二、直江一光、河越幹男、今井正直(日本大学)
化学工学会第34回秋季大会(北海道大学), X218
(2001年9月29日講演)

ピルビン酸センサを用いた酵母解糖系振動現象の動的解析

山崎真一(京大大学院)、三木功次郎、加納健司(京大大学院)、池田篤治(京大大学院)
第46回ポーラログラフィーおよび電気分析化学討論会
(2000年11月30日 講演)

Bioelectrocatalysis at an electrode modified with mycelium of *Aspergillus niger* in the presence of electron transfer mediators

Kojiro Miki, Kenji Kano (Kyoto univ.) and Tokuji Ikeda (Kyoto univ.)
2000環太平洋国際化学会議(Pacifichem 2000)
(2000年12月17日)

過酸化水素バイオセンサを用いたポリフェノールの定量

三木功次郎、谷畠直丈、植松宏彰(株)東洋紡総合研究所、
中島 隆(株)フローシステム)、広本光雄(株)フローシステム)
平成13年度日本醸造学会大会
(2001年9月12日 講演)

(一般教科)

新編高専の数学1～3問題集(第2版)

池永彰吾
「指数関数・対数関数」と「偏微分と重積分」の2節の改訂担当
(2000年11月10日～2001年8月31日 発行)

語誌 21項目「秋の七草」「麻衣」「天降る」「うつ桜に」「うつ木綿の」「言向け」「こす」「さいさいし」「さぐくむ」「さばえなす」「さやぐ」「しづくしろ」「しおたる」「標野」「高照らす」「綰く」「たむ」「たどき」「つぎねふ」「ちはやぶる」「千引きの石」

鍵本有理

『日本国語大辞典』第二版 第1巻～第8巻 小学館
(2000年11月～2001年8月)

『総合的な学習の時間』における英会話学習の実施調査－近畿地区内の教育委員会を対象とした質問紙調査に基づいて

金澤直志

日本児童英語教育学会(JASTEC)、研究紀要第20号
(p.47-63)

(March 31, 2001)

創造的なアウトプットを目指すリーディング指導

金澤直志

英語授業研究学会9月例会（大阪教育大学附属天王寺中・高等学校）にて研究発表

(September 23, 2000)

『総合的な学習の時間』における英会話学習の実施調査－近畿地区内の教育委員会を対象とした質問紙調査に基づいて

金澤直志

日本児童英語教育学会(JASTEC) 第12回関西支部秋季研究大会
(大阪教育大学附属天王寺中・高等学校)にて研究発表

(November 5, 2000)

『総合的な学習の時間』における英会話学習の実施調査－近畿地区内の教育委員会を対象とした質問紙調査に基づいて

金澤直志

日本児童英語教育学会(JASTEC) 第22回全国大会
(聖心女子大学)にて研究発表

(June 10, 2001)

起承転結を意識させる Writing 指導－Reading から Writing へ

金澤直志

英語授業研究学会 第111回例会(大阪商業大学)にて
研究発表

(September 29, 2001)

実りの秋を望みたい

神沢和明

「悲劇喜劇」早川書房刊 第54巻 第1号 pp.47-50
(2001年1月1日)

新世紀に何が変わる？

神沢和明

「悲劇喜劇」早川書房刊 第54巻 第3号 pp.59-62
(2001年3月1日)

「studio 21」と「近鉄アート館」～始まりと終わり～

神沢和明

「悲劇喜劇」早川書房刊 第54巻 第7号 pp.64-67
(2001年7月1日)

関西の気になる演劇人、何人か

神沢和明

「悲劇喜劇」早川書房刊 第54巻 第10号 pp.29-31
(2001年10月1日)

環境問題を訴える新作狂言

神沢和明

「悲劇喜劇」早川書房刊 第54巻 第10号 pp.65-68
(2001年10月1日)

エレベーター企画『アンソロジー2』

神沢和明

「テアトロ」カモミール社刊 通巻705号 pp.46-47
(2001年3月1日)

もうけもの・関西芸術座の『わりかん』

神沢和明

「テアトロ」カモミール社刊 通巻710号 pp.48-49
(2001年8月1日)

40年の繁り、50年の根っこ

神沢和明

「演劇会議」全日本リアリズム演劇会議刊 第104号

pp.86-90

(2000年11月11日)

継続の中に変化がある

神沢和明

「演劇会議」全日本リアリズム演劇会議刊 第105号

pp.86-89

(2001年4月7日)

悲しみの、静かな肌あい

神沢和明

「演劇会議」全日本リアリズム演劇会議刊 第106号

pp.58-60

(2001年7月9日)

斑鳩町・斑鳩ホール主催「劇作家養成講座」企画・実行及び創作作品の上演指導・演出

神沢和明 斑鳩町民劇団「いかるが」。

3月3日、4日(斑鳩ホール)、

6月10日(奈良演劇フェスティバル 於:さざんかホール)

"Macbeth" by William Shakespeare 『マクベス』

翻訳・台本構成及び上演指導・演出(大和高田市・文化庁後援)

神沢和明

大和高田市市民劇団「さざんか」公演、野外能舞台桜華殿 (2001年9月23日)

『哲学・倫理学概論』(松島隆裕編)

木村倫幸(共著)

分担執筆:「社会主義思想」pp.170~180、「プラグマティズム」pp.191~197

学術図書出版社

(2001年1月)

『脳男』をめぐる問題

木村倫幸

『季報・唯物論研究』第74号、pp.1~5

(2000年11月)

書評——黒沢惟昭・張梅『現代中国と教師教育』

(明石書店)

木村倫幸

『季報・唯物論研究』第75号、pp.128~132

(2001年2月)

書評——竹中恵美子編『労働とジェンダー』(明石書店)

木村倫幸

『季報・唯物論研究』第77号、pp.119~125

(2001年9月)

書評『都築正則・Stefan Trummer著「コミュニケーションンドイツ語入門」(三重大学出版会)』

桐川修

高専ドイツ語教育第3号(高専ドイツ語教育研究会)

72~75頁

(2000年10月15日)

『ホームページを利用した「専攻科ドイツ語」の試み』

桐川修

高等専門学校の教育と研究(日本高専学会)第6巻 第1号 31~37頁

(2001年1月)

Singability and Symbolism in Poetry and

Music: Christina Rossetti's

'Song' and Its Musical Setting by John Ireland.

高橋美帆

高野山大学人文学科『HARMONY』10号 31~70頁

(2000年11月21日)

クリスティーナ・ロセッティの作品と挿絵

高橋美帆

関西大学大学院『千里山文学論集』第65号 1~37頁
(2001年3月1日)

夏目漱石『草枕』の〈非人情美学〉

武田充啓

国文学年次別論文集（近代） 平成十年度版
(2000年12月)

夏目漱石の作品を読む—『こゝろ』と「自己の表現」—

武田充啓

School of Oriental and African Studies/ Japan Research Centre Seminar (London Univ.)
(2001年2月26日 講演)

線形論理型言語のコンパイラ処理系のための抽象機械について

番原 瞳則, 姜 京順(釜山外国語大学校), 田村 直之
(神戸大学)

コンピュータソフトウェア(日本ソフトウェア科学会), Vol.18, No.1, pp.39~60, 2001

線形論理型言語の効率的なリソース管理モデル

姜 京順(釜山外国語大学校), 番原 瞳則, 田村 直之(神戸大学)

コンピュータソフトウェア(日本ソフトウェア科学会), Vol.18, No.0, pp.138~154, 2001

直観主義時相線形論理における論理プログラミングについて

田村 直之, 平井 崇晴, 吉川 英男, 姜 京順, 番原 瞳則

情報処理学会論文誌：プログラミング Vol. 41, No.SIG 4 (PRO 7), pp.11~23, 2000

古典線形論理型プログラミング言語の静的解析の一手法について

姜 京順, 番原 瞳則, 田村 直之

情報処理学会論文誌：プログラミング Vol. 41, No.SIG 4 (PRO 7), pp.42~55, 2000

川北稔・指昭博編『周縁からのまなざし—もうひとつのイギリス近代—』

松井良明 (共著)

執筆分担「ジェントルマン・アマチュアとボクサーたち—摂政時代のスポーツ界—」108~133頁

山川出版社
(2000年10月)

佐藤次高責任編集『歴史学事典』8 人と仕事

松井良明 (共著)

執筆分担「スポーツ選手」362頁

弘文堂
(2001年2月)

1999年スポーツ史関連文献書誌

鈴木純子・中房敏朗・松井良明

『スポーツ史研究』14、69~79頁
(2001年3月)

W-C梯子模型のP状態の複素数固有値の存在

渡川 健(近畿大)、田中富士男、宮本止戈雄
近畿大学理工学部研究報告 第37号 (2001)

バレーボールの鍛練期、調整期の練習中およびゲーム中における運動強度の把握とその検討

森弘暢, 若吉浩二, 小野桂市(奈良教育大学)
スポーツ方法学研究, 第14巻, 第1号, pp77~84
(2001年3月)

日本選手権における競泳100m自由形レースにおける泳速度とストローク変数の変化に関する研究

若吉浩二, 劉華, 森弘暢, 福本隆行

小野桂市スポーツ方法学研究, 第14巻, 第1号,

pp31-40

(2001年3月)

2次元リボン結び目の最小交差数とベース数

安田智之

研究集会「結び目の不变量と幾何構造」

(2000年10月18日 講演)

2次元リボン結び目の最小交差数の評価

安田智之

研究集会「結び目のトポロジー III」

(2000年12月20日 講演)

2次元リボン結び目の最小交差数とベース数

安田智之

「結び目の不变量と幾何構造」研究集会報告集、

pp.98-106

(2000年1月)

2次元リボン結び目の最小交差数の評価

安田智之

研究集会「結び目のトポロジー III」報告集、pp.34-47

(2000年2月)

結び目とそのスパン結び目との crossing 数比較

安田智之

日本数学会2001年度年会トポロジー分科会

講演アブストラクト、pp.1-2

(2000年3月)

結び目とそのスパン結び目との crossing 数比較

安田智之

日本数学会2001年度年会

(2000年3月26日 講演)